

## (5)校長・教頭グループ

発表者 濱野 公壽 (尾鷲市立尾鷲小学校 教頭)

まず1つは「連携」でした。保・幼・小・中・高でどんな風に連携していくのかということ、それぞれの特徴を生かしながら、という話がありました。地域の連携ということでトレづくりを通して地域と連携したという話ができました。

校区が広くて防災教育と言っても何にしぼっていいのかわからずにいて、難しいという話もできました。防災教育をどのような教育課程に位置付けるのかという話もありました。特別活動に位置づけている等の意見ができました。

また、「教育委員会が何もやってくれない」、「意識の低い職場の教員をどのように組織していくのか」という話もできました。

「防災教育を楽しむ」、「自分の思いを伝え合ってつながっていく」ことが大事だということも挙げられました。それが子ども同士をつなげることや保護者同士をつなげること、教員と子どもがつながることへ、地域と地域がつながることへつながります。

なかなか教育会は、あまり明るくはないとは思いますが、みんなで力を合わせて少しでも子どもたちに生きる力を育んでいければと思いました。

